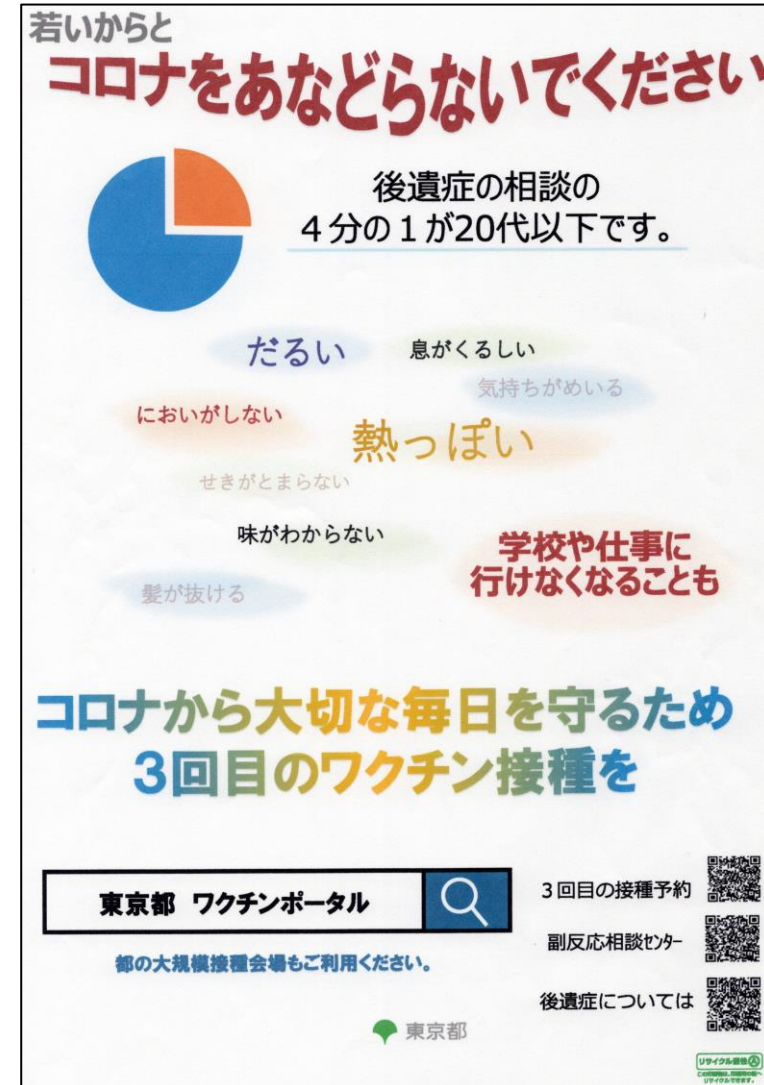


オミクロン株は若くても油断大敵！

資料 4



(東京都) 1

ワクチン接種率向上のための工夫

大学等へのワクチンバスの派遣について

東京都ではワクチン接種促進のため、ワクチンバス（移動式接種会場）の派遣を行っております。ぜひご活用をご検討ください。

対象	・都内の大学に在籍する大学生等 ※合宿所や学生寮等へも派遣可能です。
接種時期	・個別にご相談ください。
接種規模	・1日あたり最大500名（最大5編成）
ワクチン	・モデルナ社製もしくはファイザー社製
接種体制	・派遣チーム（1編成あたり） 医師1名、看護師4名、補助員6名程度、バス2台（接種用・ワクチン冷蔵運搬用） ・最大5編成で運用
備考	・接種・派遣費用は無料です。 ・1編成あたり、駐車場2台分とコンセント1個（ワクチン冷蔵用）をお借りします。 ・詳細は、下記にお問合せください。

（お問合せ先）
東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課
新型コロナウイルスワクチン担当
ワクチンバスチーム
電話03-5321-1111（内線）34-730・719・768

（イメージ）


 東京都

< 個別接種 >
かかりつけ医

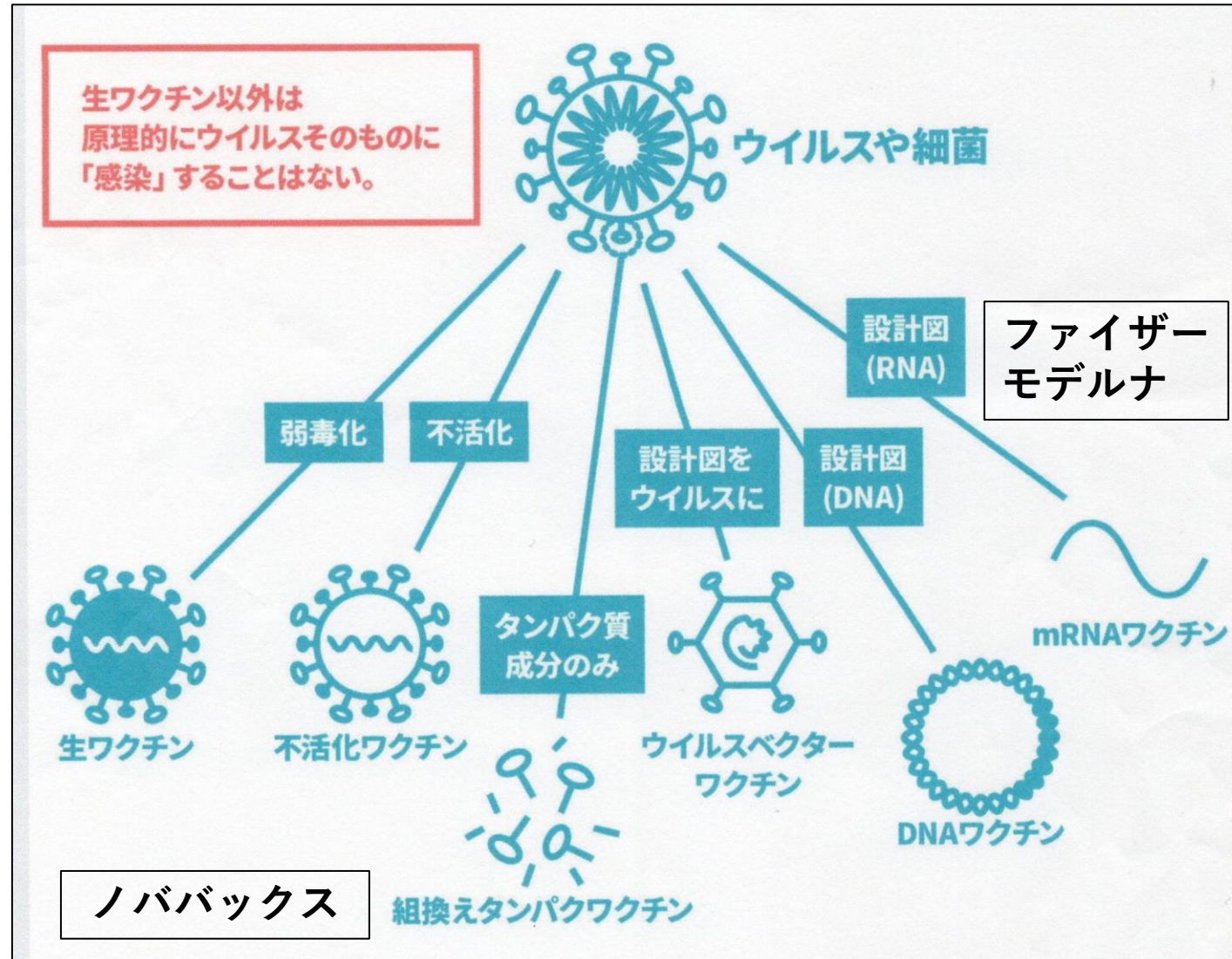
< 集団接種 >
自治体接種

職域接種

自衛隊接種

ワクチンバス

ワクチンの種類



2価ワクチン（BA.1株対応） ワクチン

BA.1株対応の新型コロナワクチンの特性(令和4年9月2日時点)					
特性	キャップ カラー	ファイザー社 (オリジナル株の 12歳以上用ワクチン)	ファイザー社 (オリジナル株/BA.1株の 2価ワクチン)	モデルナ社 (オリジナル株のワクチン)	モデルナ社 (オリジナル株/BA.1株の 2価ワクチン)
希釈		生理食塩液1.8mLで希釈	希釈不要	希釈不要	希釈不要
接種量		初回(1・2回目): 0.3mL 追加(3回目以降): 0.3mL	追加(3回目以降): 0.3mL	初回(1・2回目): 0.5mL 追加(3回目以降): 0.25mL	追加(3回目以降): 0.5mL
抗原量		オリジナル株30μg	オリジナル株15μg + BA.1株15μg = 30μg	初回: オリジナル株100μg 追加: オリジナル株50μg	追加: オリジナル株25μg + BA.1株25μg = 50μg
1 バイアル の単位		6回分(特殊な針・シリンジ) 5回分(一般の針・シリンジ)	6回分(特殊な針・シリンジ)	初回: 10回分 追加: 15回分以上	追加: 5回分
最小流通単位 (一度に接種会場 に配送される最小 の数量)		195バイアル (特殊な針・シリンジを用い る場合は1,170回接種分、一 般的な針・シリンジを用いる 場合は975回接種分)	195バイアル (特殊な針・シリンジを用いる場 合は1,170回接種分) ※195バイアル入った1箱の大きさは オリジナル株のワクチンと同じ	10バイアル (初回: 100回接種分) (追加: 150回以上接種分)	10バイアル (追加: 50回接種分) ※10バイアル入った1箱の大きさは オリジナル株のワクチンと同じ
保管温度		-75℃±15℃: 15か月 -20℃± 5℃: 14日 ※1回に限り、再度-90℃～ -60℃に戻して保存可能 2～8℃: 1か月	-75℃±15℃: 12か月 -20℃± 5℃: 不可 2～8℃: 10週	-20℃± 5℃: 9か月 2～8℃: 30日(※) ※9か月の有効期間中に限る	-20℃± 5℃: 9か月 2～8℃: 30日(※) ※9か月の有効期間中に限る
備考		・冷蔵庫で解凍する場合、解 凍及び希釈を1か月以内に行 う(解凍後の再凍結は不可) ・室温で解凍する場合は、解 凍及び希釈を2時間以内に行 う(解凍後の再凍結は不可) ・希釈後、室温で6時間以内 に使用する(希釈後に凍結す ることは不可)	・室温では24時間以内に使用する (一度針を刺した後は12時間 以内に使用、解凍後の再凍結は 不可)	【一度針をさしたもので以降】 2～25℃で12時間 (解凍後の再凍結は不可)	【一度針をさしたもので以降】 2～25℃で12時間 (解凍後の再凍結は不可)
※赤字下線部分は既存の製剤と異なる部分					

※赤字・線部分は既存の製剤と異なる部分

1

厚生労働省
薬事・食品衛生審議会医薬品
第二部会 特例承認（9月12日）

（厚生労働省）

4

2価ワクチン（BA.1株）の接種対象者数

2価ワクチン（BA.1株）の接種対象者数（令和4年9月2日時点）

- 重症化リスクが高い等により、現在、行っている4回目接種の接種対象者に対して1価のオリジナル株のワクチンから2価のオミクロン株対応ワクチン（BA.1株）へ切り替える準備を進める。
- 4回目接種の一定の完了が見込まれた自治体においては、配送ワクチンの範囲内で、その他の初回接種が終了した者（社会機能を維持するために必要な事業の従事者や年代別など）の接種へ移行する。

（単位：万人、万回）

接種が可能な時期		R4.9月	R4.10月	合計
（直近の接種時期）		～R4.4月	R4.5月	
60歳以上	4回目接種完了者		1	1
	3回目接種完了者（かつ4回目未接種）：4回目接種対象者	1,432	69	1,501
	2回目接種完了者（かつ3回目未接種）：3回目接種対象者	77	1	79
12～59歳	4回目接種完了者		0	0
	3回目接種完了者（かつ4回目未接種）：一部、4回目接種対象者	2,887	586	3,474
	2回目接種完了者（かつ3回目未接種）：3回目接種対象者	1,784	13	1,797

ファイザー社の2価ワクチン（BA.1株）

9/19週 約1,010万回
9/26週 約1,010万回（ファイザー社累計 約2,030万回）
10/3週 約780万回（ファイザー社累計 約2,800万回）

モデルナ社の2価ワクチン（BA.1株）

9/19週 約100万回
9/26週 約100万回（モデルナ社累計 約200万回）

表の注釈：対象者数は、接種間隔が現行と同じ5か月である場合の数値であり、令和4年8月28日までのワクチン接種記録システム（VRS）への報告等から集計している。

（厚生労働省）

対象者別ワクチン接種予定

対象者別の接種するワクチンについて			
オミクロン株対応ワクチン接種開始 （9月半ば過ぎ）まで		9月半ば過ぎ以降	10月半ば以降
① 1、2回目接種 がまだの方	従来型ワクチンによる 初回接種を速やかに実施	従来型ワクチンによる 初回接種を速やかに実施	従来型ワクチンによる 初回接種を速やかに実施
② 4回目接種が まだの方 ・60歳以上等 + 18歳以上の医療従事者等	従来型ワクチンによる 4回目接種を速やかに実施	オミクロン株対応ワクチンによる 4回目接種を速やかに実施	オミクロン株対応ワクチンによる 4回目接種を速やかに実施
③ 3回目接種が まだの方	従来型ワクチンによる 3回目接種を速やかに実施	従来型ワクチンによる 3回目接種を速やかに実施	オミクロン株対応ワクチンによる 3回目接種を速やかに実施
④ 上記以外の方 ・3回目接種終了者で②の4回目接種の 対象でない者 ・60歳以上等 + 18歳以上の医療従事者等 で②の4回目接種終了者	追加の接種はなし	追加の接種はなし ただし、②の一定の完了が見込まれた自治 体においては、自治体判断により、配送ワ クチンの範囲内で、②以外の者であって初回接 種が終了した者（社会機能を維持するた めに必要な事業の従事者や年代別など）の接 種へ移行可	オミクロン株対応ワクチンによる 4回目接種を速やかに実施 オミクロン株対応ワクチンによる 5回目接種を速やかに実施